

## 2019年度障害者選考試験 障害種別等割合

### ○申込者・合格者の保有する手帳の種類別割合

手帳の種類	申込者	合格者
身体障害者手帳等	34.0%	36.5%
療育手帳等	2.4%	0.4%
精神障害者保健福祉手帳	63.6%	63.1%
計	100.0%	100.0%

### 【参考】身体障害者手帳等保有者の障害部位別割合

身体障害者手帳等保有者の障害部位	申込者	合格者
① 視覚障害	8.9%	4.5%
② 聴覚又は平衡機能障害	9.9%	12.4%
③ 音声・言語・そしゃく	0.8%	1.1%
④ 肢体不自由	47.3%	42.7%
⑤ 内部障害	31.3%	36.0%
⑥ 不明	1.8%	3.4%
計	100.0%	100.0%

注1 手帳の種類及び身体障害者手帳等保有者の障害部位は、国家公務員障害者選考試験の受験申込み時の申込書の記載を基に集計している。「不明」は、申込書の記載からは障害部位の判断がつかなかったもの。

2 端数処理の関係で合計が一致しない場合がある。